

# PC型ネットワークビデオレコーダー

## クイックガイド

PRP-4000H8  
PRP-5000H16



# PC型ネットワークビデオレコーダー クイックガイド

---

## Copyright

©2023 Hanwha Vision Co., Ltd. All rights reserved.

## 商標について

本書に記載されている各商標は登録済みです。本書に記載されている本製品の名称およびその他の商標は、各社の登録商標です。

## 制約について

本書の著作権は留保されています。どのような状況であっても、本書の一部または全体を複製、配布または変更するには、正式な認可が必要です。

## 免責事項について

Hanwha Vision はマニュアルの完全性および正確性について万全を期しておりますが、その内容について公式に保証するものではありません。このマニュアルの使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を負うことになります。Hanwha Vision は事前の通知なしにこのマニュアルの内容を変更する権利を留保します。

❖ 設計および仕様は予告なく変更する場合があります。

# 目次

---

## 概要

4

- 4 取扱説明書を読む前に
- 6 取扱説明書の構成および案内事項
- 7 同梱品を確認する (PRP-4000H8)
- 8 同梱品を確認する (PRP-5000H16)
- 9 各部分の名称と機能 (PRP-4000H8)
- 12 各部分の名称と機能 (PRP-5000H16)

## HDDの取り付け

14

- 14 HDDの取り付け方法
- 15 HDDを取り付ける

## 起動する

18

- 18 電源
- 19 論理ドライブの作成
- 20 論理ドライブの高度な構成方法
- 22 SSMを起動する
- 23 メニュー紹介

## 製品仕様

24

- 24 製品仕様

# 概要

---

## 取扱説明書を読む前に

---

取扱説明書を読む前に、以下の内容を必ずご確認ください。

- 本取扱説明書の著作権はメーカーに帰属します。
- 本取扱説明書は、無断で複製してはなりません。
- 規格品以外の製品を使用したり、取扱説明書に記載されていない使い方による損傷については、当社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
- 故障修理のために製品のケースを開けて内部に手を触れる必要がある場合は、必ず製品の販売店に連絡して専門家の助けを借りてください。
- 水や液体が製品の接続部に触れないようにしてください。
- 無理な衝撃や力を加えないでください。
- 電源コードを無理に引っ張らないでください。
- 任意で製品を分解しないでください。
- 定格入出力の範囲でのみご使用ください。
- 承認された電源コードのみをご使用ください。
- 入力グラウンドがある製品は、必ずグラウンドがある電源プラグと一緒にご使用ください。
- 間違ったバッテリーに交換すると爆発の恐れがあります。同じモデルまたは同等品ではないバッテリーには絶対に交換しないでください。
- バッテリーが太陽光や火などの過度の熱にさらされないようにご注意ください。
- 電源プラグは容易に操作できる場所に置き、製品に問題が発生した場合は電源プラグを抜いて電源を完全に遮断してください。本体の電源ボタンだけでは電源が完全に遮断されません。

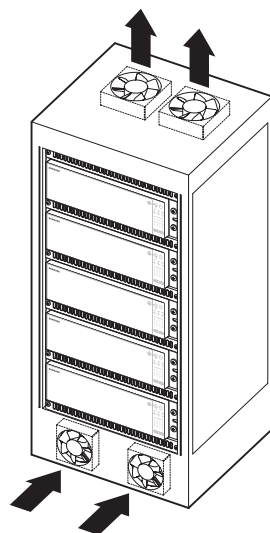
## 取り付け環境の確認

本製品は、最先端のセキュリティ機器です。内部には大容量のハードディスクと重要な回路を搭載しています。

製品内部の温度が高い場合には、寿命が短くなったり、故障が発生する場合がありますので、取り付けの前に、以下の注意事項をご参照ください。

本製品をラックに取り付ける場合は、以下の注意事項を遵守してください。

1. 製品が取り付けられるラックの内部が密閉されないようにしてください。
2. 図のように、吸気口と排気口から空気がよく循環するようにしてください。
3. 図のように、製品またはその他のラック取り付け製品と積層する場合、一定の空間を確保したり、空気の循環のための通気口を設けてください。
4. 空気の自然対流のため、吸気口はラックの下部に、排気口は上部に設けてください。
5. それぞれの吸気口と排気口には、空気の循環のためのファンモータを取り付けることを強くお勧めします。（吸気口のファンには、ほこりや異物が入ることを防止するため、フィルターを一緒に取り付けてください。）
6. 図のように、ラックの内部や製品周囲の温度を必ず5℃～40℃に維持してください。



# 概要

---

## 取扱説明書の構成および案内事項

---

本製品の説明書は、次のように構成されています。

- クイックガイド
- SSM取扱説明書
- 機器取扱説明書

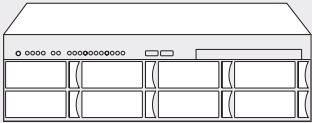
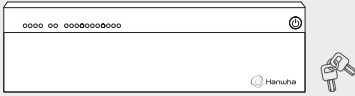


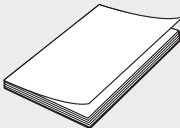
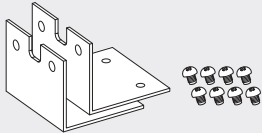

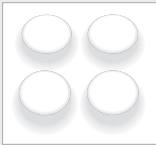

本取扱説明書は、基本的な設定を説明するためのものです。取扱説明書には、次のような内容が含まれます。実際の運用環境に合わせて変更・適用するためには、SSM取扱説明書と機器取扱説明書をご参照ください。

- 同梱品の確認
- 製品の名称と機能
- ハードディスクの取り付け方法
- 論理ドライブの作成方法
- SSMの起動およびインストールの開始について



- 本製品に搭載されたオペレーティングシステムとアプリケーションソフトウェアは、本機器のハードウェアに最適化されています。任意にハードウェアの追加および削除、オペレーティングシステムの更新、または他のソフトウェアをインストールしないでください。感電の危険があり、製品の性能に深刻な影響を与える場合があります。

## 同梱品を確認する (PRP-4000H8)

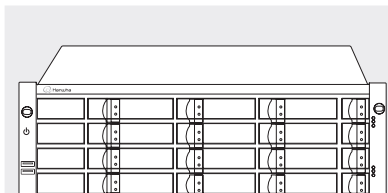
		
NVR	安全カバーと鍵	マウス
		
電源コード	クイックガイド	ブラケットラックおよび取付用ネジ
		
HDD取付用ネジ	滑り止め (4個)	ハードトレイラベル



- NVR本体以外のアクセサリ類は消耗品であり、品質保証期間の適用対象外となります。
- すべての説明書は、当社ホームページ ([www.hanwhaVision.com](http://www.hanwhaVision.com)) からダウンロードできます。

# 概要

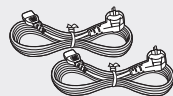
## 同梱品を確認する (PRP-5000H16)



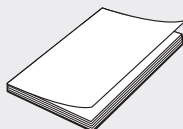
NVR



マウス



電源コード



クイックガイド



HDD取付用ネジ



ハードトレイラベル



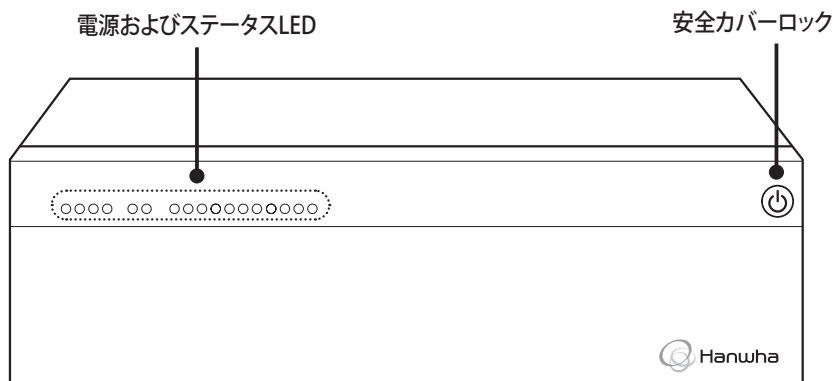
- NVR本体以外のアクセサリ類は消耗品であり、品質保証期間の適用対象外となります。
- すべての説明書は、当社ホームページ ([www.hanwhaVision.com](http://www.hanwhaVision.com)) からダウンロードできます。
- サーバラックに取り付けるためのラック取付用スタンドは別売品です。



## 各部分の名称と機能 (PRP-4000H8)

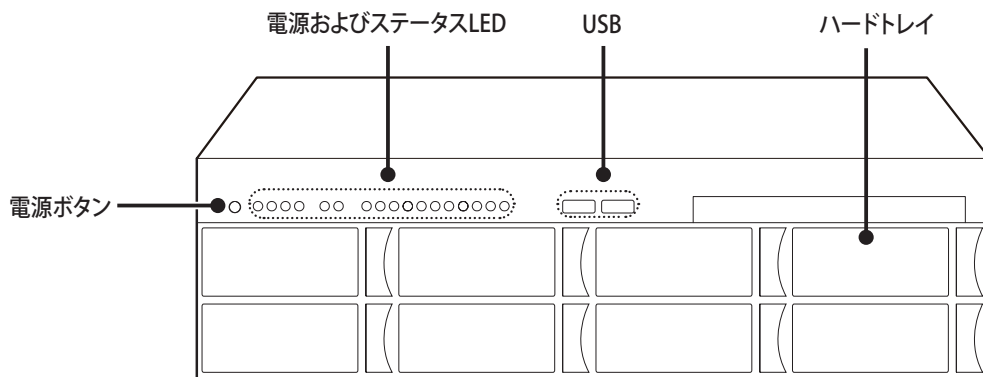
### システムの前面

#### 安全カバーが装着された前面



#### 安全カバーが外された前面

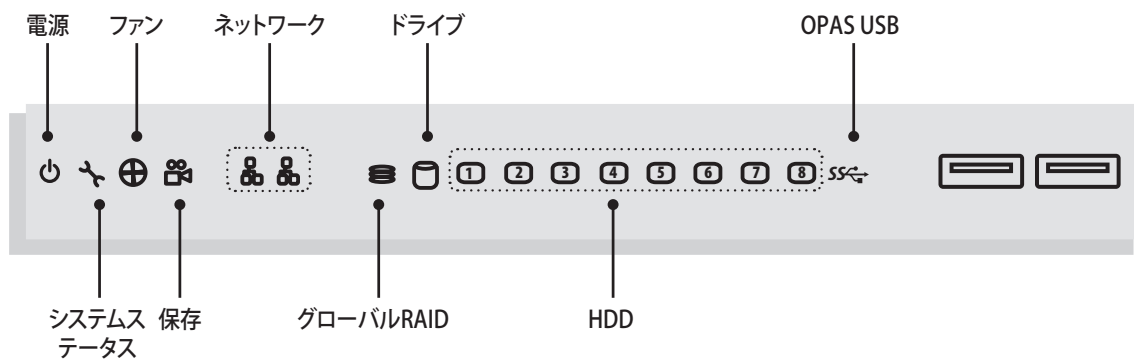
1. 同梱された鍵でロックを解除します。
2. 安全カバーを右方向に約4mm程度スライドさせてから引いて外します。(装着はその逆順です。)



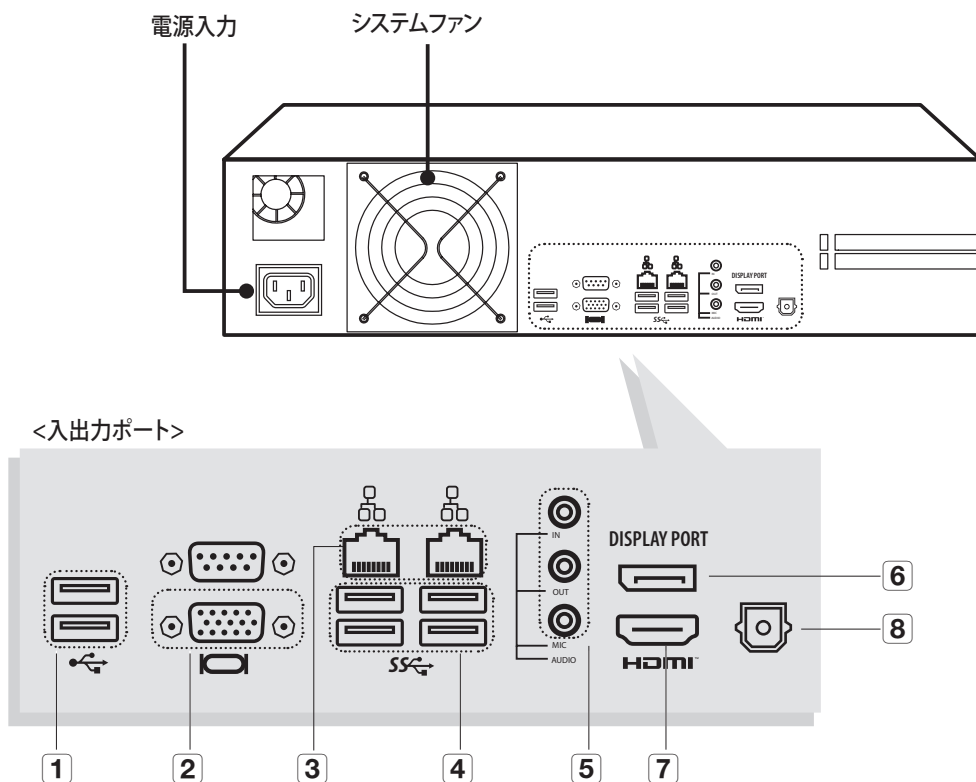
# 概要

---

## 前面のLED表示



## システムの背面



名称	
1	USB 2.0 ports
2	VGA port
3	Gigabit Ethernet ports
4	USB 3.0 ports
5	Audio In/Out
6	Display Port
7	HDMI port
8	S/PDIF out

# 概要

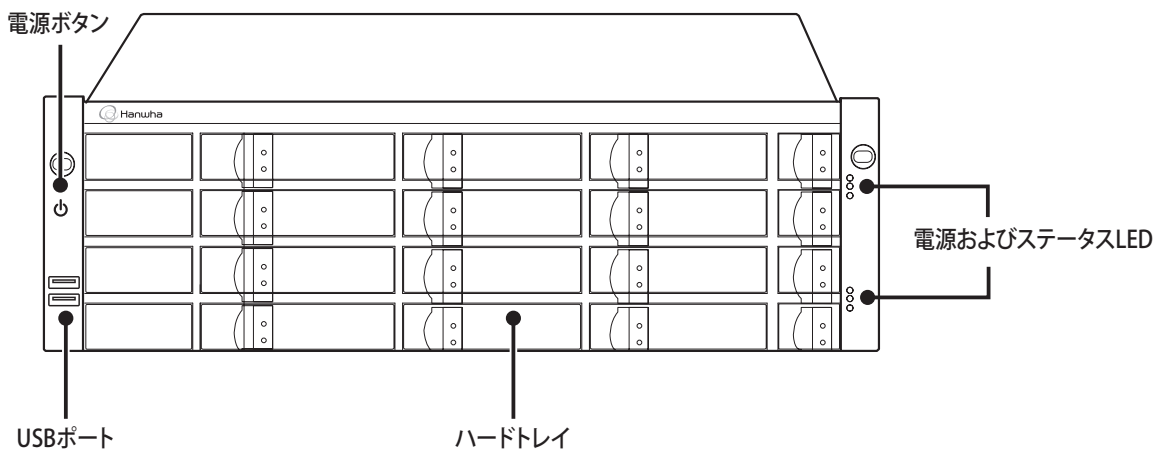
---

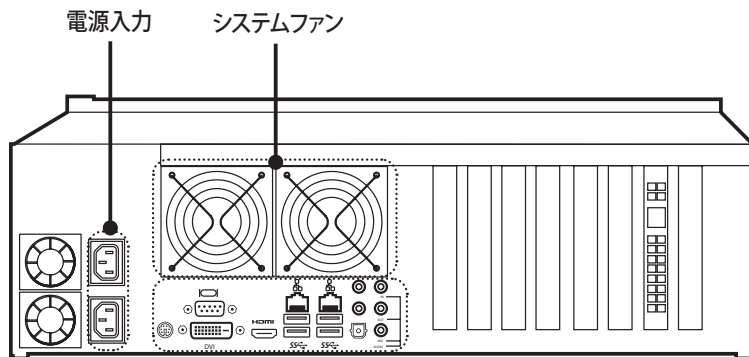
## 各部分の名称と機能 (PRP-5000H16)

---

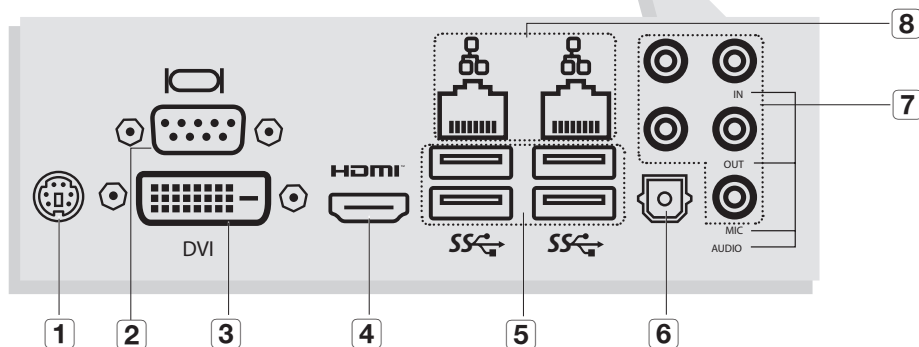
### システムの前面

---





<入出力ポート>



## 名称

- |   |                         |
|---|-------------------------|
| 1 | PS/2マウス・キーボードポート        |
| 2 | VGAポート                  |
| 3 | DVIポート                  |
| 4 | HDMIポート                 |
| 5 | USB 3.0 (4ポート)          |
| 6 | 光SPDIF出力ポート             |
| 7 | Audio入出力ポート             |
| 8 | 1000BASE-T RJ-45 (2ポート) |

# HDDの取り付け

---

## HDDの取り付け方法

---

- HDDの取り付け方法は以下の通りです。

1. 製品内部には、感電や事故、製品の故障などを引き起こす要素が多いので、電源を抜いてから取り付けてください。



- PRP-5000H16は、2つの電源をすべて外します。

2. 格納装置からハードトレイを取り外します。

3. 各側面のネジ穴に合わせ、HDDをハードトレイに置きます。

4. 同梱されたシンクネジでHDDを固定します。無理な締めすぎにご注意ください。

5. ハードトレイを格納装置に再度取り付けます。

6. すべてのHDDを取り付けるまで、2～5の手順を繰り返します。

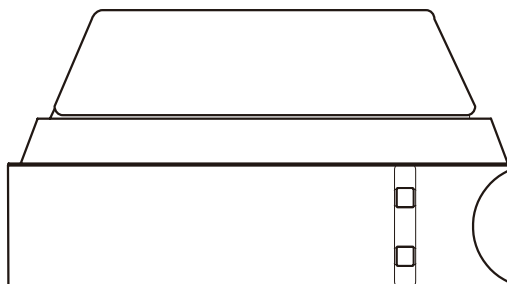


- HDDは、当社おすすめの製品を取り付けてください。  
弊社のウェブページ([www.HanwhaVision.com](http://www.HanwhaVision.com))でHDD互換性リストをご参照ください。
- HDDの交換や追加取付の際には、必ず販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。
- データの損失に関する注意事項 (HDDの管理)  
HDDのデータが破損しないよう、ご注意ください。  
HDDを追加する場合は、当社の製品と互換性のあるHDD製品であることをまず確認してください。  
HDDは、外部環境や使用中の衝撃により不良が発生する可能性のある敏感な製品です。衝撃を受けて破損しないよう、ご注意ください。  
ユーザーの不注意や外部環境によりHDDが破損した場合、メーカーは有償・無償の一切の責任を負いません。
- HDDとデータの破損の恐れがある場合  
HDDの破損による被害を最小限に抑えるには、頻繁にバックアップ (複製) を行ってください。  
製品を取り外したり取り付ける作業中に外部から衝撃が加えられた場合、データが破損することがあります。  
HDDの動作中に停電や、電源を切るなどの理由で製品が突然停止した場合、HDDが破損することがあります。  
HDDの動作中に本体を移動したり、衝撃を加えた場合、ファイルやHDDが破損することがあります。

## HDDを取り付ける

### ハードトレイを格納装置から取り外す、または取り付ける

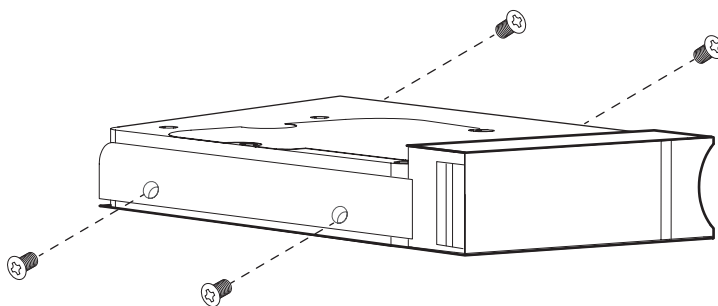
1. ハンドルを引いてラッチを外し、ハンドルを握ってまっすぐ引き出します。
2. ハードトレイを取り外す際、または取り付ける際には、落とさないように、もう一方の手で下から支えます。



取付の際には、真ん中を押し込んで、格納装置に挿入します。

### PRP-4000H8のハードトレイにHDDを取り付ける

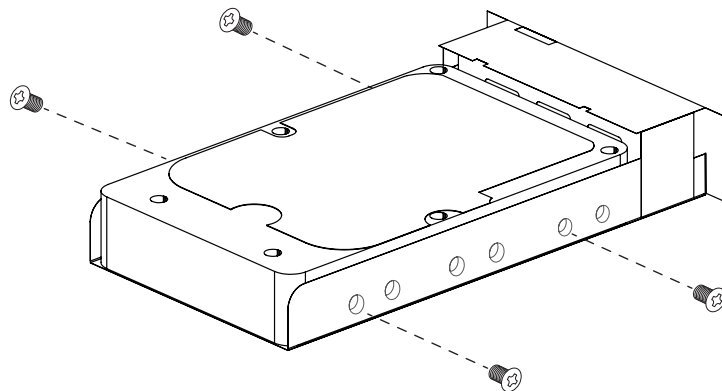
1. 4本のネジで、ハードトレイにHDDを取り付けます。



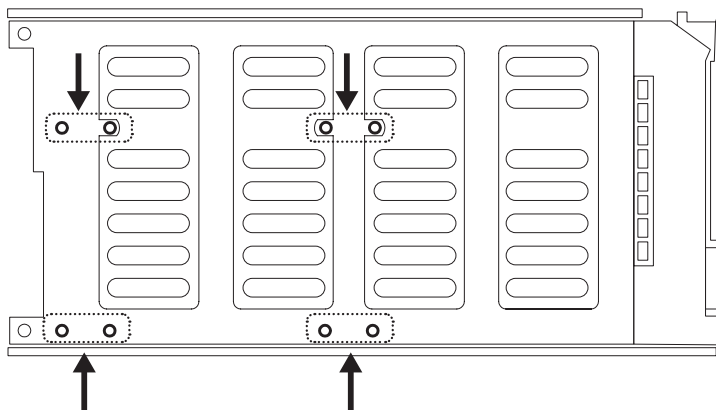
# HDDの取り付け

## PRP-5000H16のハードトレイにHDDを取り付ける

1. 3.5"HDDは、図のように4本のネジでハードトレイに取り付けます。



2. 2.5"HDDは、図のようにハードトレイの底にある4つの穴に合わせてHDDを置き、ネジを締めます。

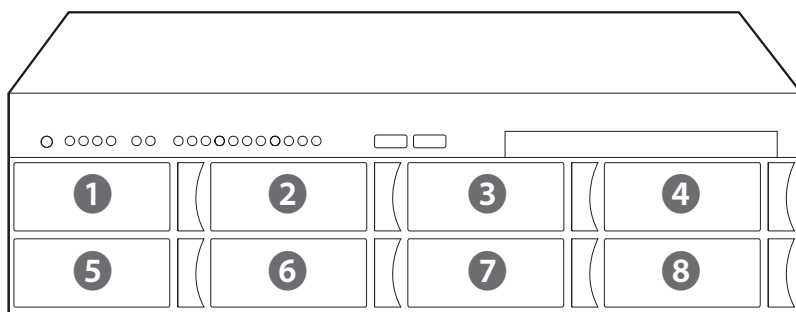




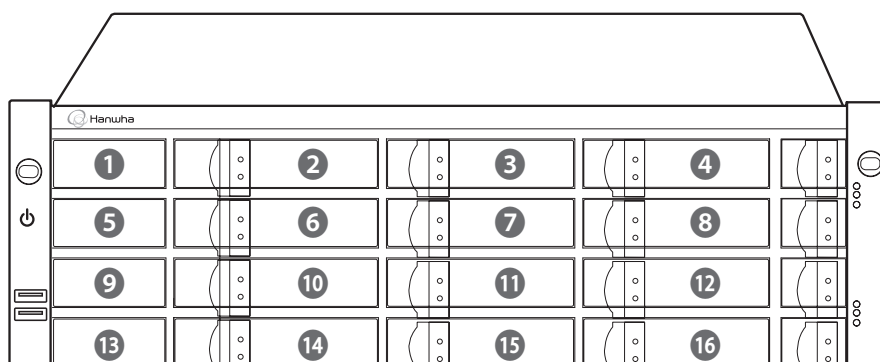
## ハードトレイ番号

格納装置の各ハードトレイには、次のように番号が付きます。

### PRP-4000H8のハードトレイ番号



### PRP-5000H16のハードトレイ番号



# 起動する

---

## 電源

---

電源ケーブルのコードをすべて製品の背面に接続し、製品の電源ボタンを押してください。  
製品の電源が入らないときは、次の項目をご確認ください。

1. 電源ケーブルのコードが正しく接続されていることと電源仕様に対応していることをご確認ください。
2. 電源タップを使用している場合は、電源タップの電源がオンになっていることをご確認ください。



- 電源ケーブルが正しく接続されているのに電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、次の手順に従ってください。

本製品は停電時または電源が不安定な場合は、製品の保護のため、電源保護モードで動作することがあります。

これは漏電遮断器のヒューズのような動作であり、製品の故障ではありません。

次の手順に従ってください。

- 1) 製品の背面に接続された電源ケーブルのコードをすべて抜いてください。
  - 電源タップを使用している場合、電源タップの電源をオフにしてください。
- 2) コードを外した状態で、10秒ほど放置してください。
  - 電源内部に溜まった電流が放電され、保護回路がリセットされます。
- 3) 電源ケーブルのコードを再度接続してください。
  - 電源タップを使用している場合、電源タップの電源を入れ直してください。
- 4) 製品の電源ボタンを押してください。

## 論理ドライブの作成

本章では、論理ドライブの構成方法を説明します。

1. デスクトップ画面のSSM Service Managerのアイコンをクリックして起動させます。
2. サービス停止ボタンをクリックした後、サービスステータスが停止に変更されたことを確認し、閉じます。



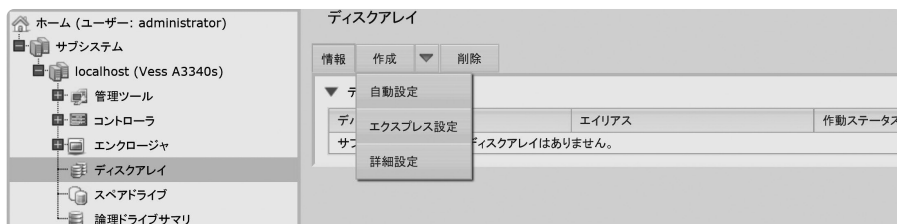
■ サービスステータスが既に停止の場合は、そのままにして閉じます。

3. デスクトップ画面でWebPAM ProEアイコンをクリックして起動させます。
4. ログイン画面が表示されたら、使用する言語を選択します。
5. ログインの際、初期ユーザー名とパスワードは、「administrator」と「password」と設定されています。
6. 構成されたアレイがない場合は、ディスクアレイのメニューに移動します。
7. アレイの構成は、自動構成、クイック構成、および高度な構成の3つのオプションから選択します。
  - ・ 自動構成は、取り付けられたハードディスクの数と選択オプションに応じて自動的に論理ドライブを構成します。便利ですが、最適なストレージ性能を保証しません。
  - ・ クイック構成は、取り付けられたハードディスクの数、計画する論理ドライブの数は、選択オプションに応じて、自動的に論理ドライブを構成します。
  - ・ 高度な構成は、ユーザーの選択に応じて手動で論理ドライブを構成することができます。



■ 本製品に最適化された論理ドライブを作成するためには、高度な構成をおすすめします。次のページの高度な構成の詳細設定をご参照ください。

8. 作成されたディスクアレイと論理ドライブ情報のリストは、「論理ドライブ概要」からご確認いただけます。



# 起動する

## 論理ドライブの高度な構成方法

本装置の性能を最大化できる論理ドライブの構成方法です。

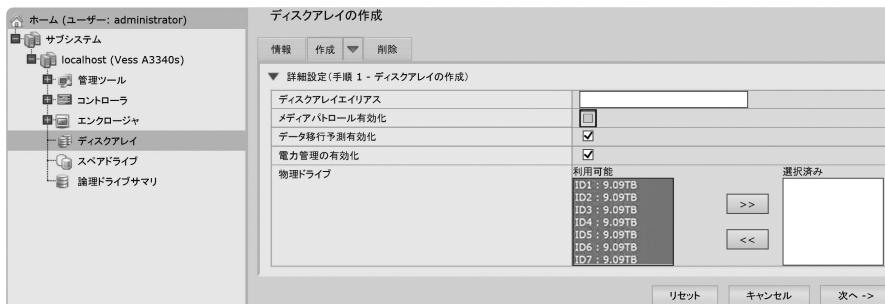
1. ディスクの可用性を確保するために、スペアドライブメニューを選択し、スペアドライブを作成します。



2. ディスクアレイの作成メニューで、「高度な構成」を選択します。選択後表示されるディスクアレイの作成メニューで、ディスクメディアの巡回使用オプションを無効にし、物理ドライブの数を選択した後、次のステップに進みます。



- 最適な保存性能のためには、1つの論理ドライブの物理ドライブの数が8つを超えないようにします。  
構成例) 16個の物理ドライブを取り付ける際、論理ドライブ1つに7～8つの論理ドライブを割り当て、2つの論理ドライブを構成



3. RAIDレベルを選択して更新した後、次のステップに進みます。



4. 構成されたディスクアレイの内容が正しければ、提出をクリックし、論理ドライブの構成を完了します。



5. ディスクアレイの構成が完了したら、完了したアレイのリストが表示されます。同じ方法で、他のディスクアレイを構成します。




# 起動する

## SSMを起動する

本章では、SSMを起動する方法を説明します。

SSMの詳しい使用方法については、デスクトップ画面の追加マニュアルをご参照ください。

1. デスクトップ画面のSSM Service Managerのアイコンをクリックして起動させます。
2. サービス起動ボタンをクリックした後、サービスステータスが起動に変更されたことを確認します。  
 ■ サービスステータスが既に起動の場合は、このステップをスキップします。
3. 「Windows起動時にSSMサービスを自動起動」を選択・適用し、閉じます。
4. デスクトップ画面でSSMコンソールプログラムを起動させます。  
または、[スタート] → Wisenet → SSM Consoleを選択します。
5. ログイン画面でログインボタンをクリックします。



6. 初期パスワードの設定画面で初期パスワードを入力し、「適用」をクリックします。



## メニュー紹介

SSMコンソールクライアントプログラムのメニューは、タブで構成されています。  
メニュータブを自由に移動しながら、メニュー項目を選択することができます。

1. メニューページを開くには、プログラム左上の「+」をクリックした後、メニューを選択します。



2. 各メニューの機能は次のとおりです。  
カメラなどのデバイスの登録は、「構成管理者」から管理できます。

モニタリング	カメラが撮影中の映像をリアルタイムでモニタリングできます。 なお、サーバーとネットワークのストレージデバイスに保存された映像を検索したり、再生することができます。
イベント	装置に発生したリアルタイムのイベントをモニタリングしたり、イベントログを検索することができます。
検索	録画映像で、動き検出のイベントが発生した時点のサムネイルを検索することができます。 なお、録画映像の上に設定した仮想の線を通った人を検索したり、特定の領域に侵入または徘徊する人を検索することもできます。
POS	NVRIに接続されたPOSデバイスのデータとカメラ映像をリアルタイムでモニタリングできます。なお、保存されたPOSデータを検索したり、当該カメラの映像を再生することができます。
ダッシュボード	SSMコアサーバのシステムステータスをモニタリングしたり、登録されたデバイスのステータスをモニタリングできます。
構成管理者	SSMコアサーバシステムを構成し、管理することができます。

3. 各メニューの機能とSSMに関する詳しい使用方法是、デスクトップ画面のSSMマニュアルをご参照ください。

# 製品仕様

## 製品仕様

区分		PRP-4000H8	PRP-5000H16
カメラ	入力	Max.72CH	Max.128CH
	解像度	CIF～12MP	
	プロトコル	Wisenet, ONVIF Profile-S	
	登録	Auto Discovery, Manual	
	設定	Add profile edit, Resolution, Fisheye dewarping mode, Hallway View Setup, Brightness/Contrast, Viewing the device settings(Device webpage), Exporting/Importing devices settings, Updating the device firmware	
ライブ	モニター	Max.Dual	
	ディスプレイ	Max.72ch (Dual Track)	Max.128ch (Dual Track)
	画面分割	1/4/9/16/25/36/49/64/72/カスタム/自動 (共通), + 81/100/121/132 (PRP-5000H16)	
録画	帯域幅	Max.400Mbps	*Max.520Mbps
	録画モード	Normal, Schedule (Continuous / Event), Event (Pre / Post), ARB, Dual-Track	
	イベントの種類	Video loss, Camera event(Sensor, MD, Passing, Entering, Exiting, Disappearing (Appearing), Tampering, Tracking, Face Detection, Audio Detection)	
	イベントの動作	Instant Viewer, Preset, Alarm Out, Pop-up, Sound and E-mail notification	
検索/再生	再生帯域幅	Max.150Mbps	
	検索モード	Date & Time(Calendar)/ Event / Smart search	
	同時再生	Max.72ch (Dual Track)	Max.128ch (Dual Track)
	再生制御	Start/stop, Pause, Faster/Slower forward/backward, Step Forward/Backward, Skip Forward/Backward	
バックアップ	ファイルフォーマット	AVI, SEC	
	機能	Manual Backup, Onetime Schedule Backup	
ビデオ	圧縮方式	H.265, H.264, MJPEG, WiseStream(H.264, H.265)	
	解像度	CIF～12MP	
	デコード性能	1080fps@1080p (36 Division), 1080fps@640x360 (72 Division)	1080fps@1080p (36 Division), 1920fps@640x360 (128 Division)
	魚眼レンズによる歪み補正 (dewarping)	対応	
オーディオ	圧縮方式	G.711 u-law(PCM), G723, G726(ADPCM), AAC	
	対応	2-way	

\* 録画帯域幅は、RAID構成により変わる場合があります。下記をご参照ください。

- RAID 0:520Mbps
- RAID 1/5/6:400Mbps (ただし、RAID 5/6の論理ドライブは、最大8つのHDDで構成)



区分		PRP-4000H8	PRP-5000H16
日付/時刻の同期		NTP Server	
PTZ	制御	Via GUI, Controller (SPC-2000, SPC-7000)	
	プリセット	255	
システムの安定性	Failover / ARB	Yes(Active&Active)/Yes	
サーバーのクラスタリング		Max.28EA	Max.16EA
システム制御		Mouse, Controller	
ログ情報		System, Event, User, Device 180 Days	
ハードウェア	オペレーティングシステム	Windows 10 IoT Enterprise	
	プロセッサ	Xeon E3 v5 (3.6GHz)	
	メモリ	Unbuffered ECC DDR4 8GB x2	
	OSディスク	M.2 SSD 128G	
	ハードディスク	3.5" 8EA Hot Swap (Max.80TB)	3.5" 16EA Hot Swap (Max.160TB)
	RAID	0/1/5/6	
	モニター出力	VGA, HDMI, DP	VGA, DVI, HDMI
	ネットワーク	1000 Base-T (RJ-45) x2	1000 Base-T (RJ-45) x2, IPMI
	電源入力	100 ~ 240VAC, 50 ~ 60Hz	
	電源定格	350W Single	Redundant 800W x2
	動作温度/湿度	+5°C to +40°C / 80%未満	
	フォームファクタ	2U, 19"ラックマウント	3U, 19"ラックマウント
	外形寸法 (WxHxD)	440 x 88.2 x 410mm	447 x 131 x 503mm
	重量	8.1kg (HDD含まず)	17.6kg (HDD含まず)



- 本製品の仕様は、性能改善および使いやすさのために変更されることがあります。製品の最新仕様と参考資料は、当社のホームページ ([www.HanwhaVision.com](http://www.HanwhaVision.com)) からご覧いただけます。



Hanwha Visionでは環境保護のため、製品製造の全工程で環境に配慮しており、より環境に優しい製品をお客様にお届けするため数多くの措置を講じています。

エコマークは、環境に優しい製品を創り出すHanwha Visionの意志を表すとともに、それらの製品が欧州RoHS指令に準拠していることを示しています。

